

令和4年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目		工業 製図		単位数	2
対象学年・組		3学年都市工学科	教科担任	CA:小倉・加藤・幸田・山口	
教科書 ・ 副教材		土木製図 土木製図ワークノート			
1. 目標 日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単 元	指導内容・指導目標		予定時数
1 学 期	4	ペーパーロケーションの基本	地形図の読み方を覚える。		
	5	ペーパーロケーションの基本	等高線から土地の形状をイメージさせ、スケッチをする。		6
	6	ペーパーロケーション	地形図のから中心杭の地盤高。左右の横断点の地盤高を比例計算で求める。		8
	7	ペーパーロケーション	地形図のから中心杭の地盤高。左右の横断点の地盤高を比例計算で求める。		4
	1 学期授業時数計				18
2 学 期	9	ペーパーロケーション	路線計画、道路の線形を地形図に記入する。		8
	10	ペーパーロケーション	地形図のから中心杭の地盤高。左右の横断点の地盤高を比例計算で求める。		8
	11	ペーパーロケーション	地形図のから中心杭の地盤高。左右の横断点の地盤高を比例計算で求める。		6
	12	ペーパーロケーション	横断面の作成・面積計算、土量計算・まとめ		6
	2 学期授業時数計				28
3 学 期	1	CAD製図演習	RC単純床版橋 全体一般図		3
	2				
	3				
	3 学期授業時数計				3
年間授業時数合計					49
3. 評価の観点・方法 ・授業態度、プリントやノートなど提出物について、授業の取り組みを評価する。 ・1、2学期は学習内容の理解度を7割、授業の取り組みを3割で成績をつける。 ・学年末は1、2学期の成績を踏まえて、総合的に4割以上で単位修得を認める。					